



市民プラザ通信

2018年6・7月号



ジュニアリーダー 養成研修「田植え」 がんばりました!

5月26日(土)にジュニアリーダー養成研修(柏崎市子ども会連合会主催)のひとつである農業体験を実施しました。当日は天候にも恵まれ、べつまた農村工房の皆さんのご協力のもと、元気に田植えを行いました。

別侯地域の「田んぼの先生」から田植えの説明や稲作に関するお話を聞き、いよいよ田植えスタート!泥まみれになることもためらわず田んぼに

入り、楽しみながらも真剣に苗を植えました。「あつちは他の人が植えているから僕はこっちを植えよう」と自分で考え、協力して作業しました。手持ちの苗がなくなると子どもたちの「苗ください!」という元気な声が飛び交い、あっという間に終了!地域の方が用意してくれたお茶とおやつを食べ、一息つきました。

終了後は旧別侯小学校に移動して、「田舎の学校きらら」の方が作ってくれたおにぎりとお漬物、豚汁を食べました。たくさん働いたあとのご飯は普段の何倍も美味しく、みんなで楽しく頂きました。別侯の地域の皆さん、ありがとうございました!秋には稲刈りが待っています。今回のように協力してお米の収穫も頑張ります!



妙高市からジュニアリーダーの先生がやって来ました

ジュニアリーダーを指して頑張る子どもたちに、「ジュニアリーダーの役割」や「ジュニアリーダーの活動」などを学んでもらうため、ジュニアリーダー活動が盛んな妙高市から「ジュニアリーダーの先生」を招き、研修を行いました。

お招きした「ジュニアリーダーの先生」は、自身が中学生からジュニアリーダーとして活動し、



社会人となった現在もジュニアリーダー(ジュニアリーダーを指導する立場を担う)として、子ども会活動に携わっておられる方です。

目指すジュニアリーダー像と、それを実現するために自分に必要なことを、子どもたち一人ひとりが真剣に考えていました。今回の研修で考えたこと、感じたことを胸に、

自分自身の成長のため、これからのジュニアリーダー研修に取り組んでほしいと思います。



**シニアコース
感謝を伝える
筆文字アート**

5月25日(金)シニアコース講座「感謝を伝える筆文字アート」を開講しました。講師は長岡市を中心に筆文字アートのワークショップやデザイン制作などの活動をしてい

る櫃間(ひつま)智夏子さんです。

講座では赤と黒の二色の筆ペンを使い基本的な技法を学びました。上手に書かなくてもいい、自分流に、という考えのもと受講生は楽しみながら文字を書くことができました。同じお手本でも、完成してみるとそれぞれ



個性のある作品に仕上がりに、お互いのものを見せ合っていました。「アートの文字を書くなんて新鮮」「苦手だった文字がアートになるなんて…楽しい！」と新しい発見と喜びを感じて頂けました。講師の作品は市民プラザ受付に展示中です。ぜひご覧ください！

**学ぶ喜び・楽しみ発見
かしわざき市民大学
前期講座**

かしわざき市民大学で
は、前期講座として、市

内2大学(新潟産業大学、
新潟工科大学)の協力を
いただき、仏教美術を学
ぶ「日本美術史講座」、高
齢者福祉と環境をテー
マとした「知っておきた



い福祉住環境の基礎知識
講座」、地域通貨にスポッ
トを当て、地域活性化を
考える「地域通貨による
地域活性化講座」、人口減
少時代を地域社会はどう
乗り越えていくかを探る
「人口減少と地域社会の
有り様講座」、学校の必修
科目になることで話題と
なり、身近なものになり
つつあるプログラミング
を取り上げた「初めての
プログラミング講座」の
5講座を実施しました。
「知っておきたい福祉
住環境の基礎知識講座」
では、車いすの正しい使
い方を体験学習。受講者
のみなさんには、高齢者
疑似体験キットで身体が
不自由な状態を体感して
もらいました。

後期講座でも体験学習
を大いに取り入れ、「気づ
き」「感じる」ことができ
る内容を企画しています。

**子ども達の安全を！
えんま市育成活動**

柏崎市青少年育成委員
会では、今年も6月14日
～16日までの3日間、柏
崎警察署、柏崎地区少年
補導員・指導員の皆さん、
小・中・高の先生方と少
年サポートセンターの皆
さんで、えんま市育成活
動を行いました。えんま
市にきている子どもたち
の様子を1日3回、各コ
ースに分かれて、見守り
活動をしました。

この活動をとおして、
参加した方々で情報交換
もさせていただきました。
進んで「こんにちは」と
挨拶をしてくれる子ども



や、きまりを守ってえん
ま市を楽しんでいる子ど
もが多かったという報告
がありました。女子高校
生の化粧について話題に
なり、化粧や服装の乱れ
が犯罪につながるによ
うに、地域での見守りも
必要だという話が出まし
た。

今後も柏崎恒例のえん
ま市という行事を大切に
しながら、子どもたちが
安全に過ごし、楽しめる
ように見守っていきたく
と思います。

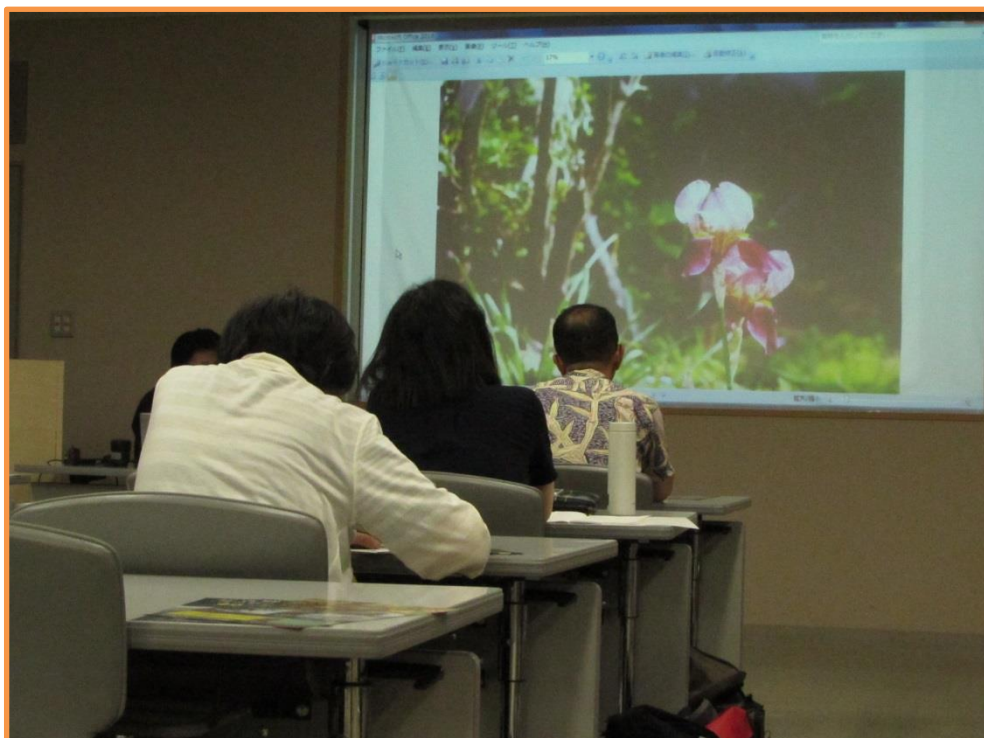


エイジレスコース 写真を撮りたい!

7月6日(金)にエイジレスコース「入門」写真を撮りたい」を開講しま

した。講師は、全日本写真連盟柏崎支部の佐藤俊男さんです。

受講生の多くが、カメラはあるけど使いこなせないという悩みを持つ方

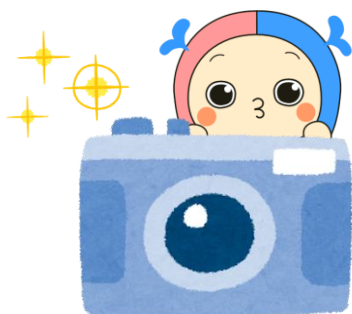


で、真剣に講義を聞く様子が伺えました。

講師曰く、カメラのオート機能だけではいい写真にならないそう。絞りや色味を調整して、自分だけの写真にするための知識を分かりやすく教えていただきました。

受講生は「これからはたくさん撮りたい」と感想を述べていました。

8月10日(金)には今回の発展編「実践」写真で伝えたい」があります。一眼レフについてや、作品作りについて学ぶ予定です。受講生の中から10月の市展に出展する方が出るかもしれませんね!



柏崎市美術展覧会

作品を出品しませんか?

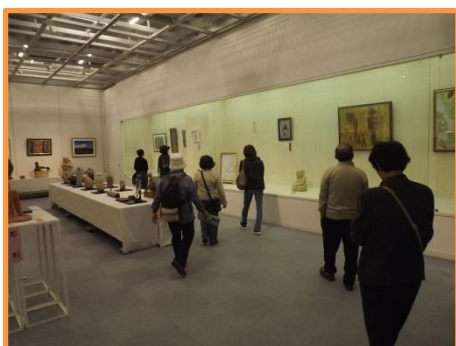
柏崎市美術展覧会(市展)が10月6日(土)~14日(日)に柏崎市立図書館で開催されます。

当市の展覧会は、今年で61回を数え、県内でも大変歴史があります。皆様の中には、すでに出品作品を創作されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

市展は日頃の研鑽の成果を披露する場でもあります。ぜひ作品を出品してみたいかがですか。期間中には解説会も開催され、技術向上のアドバイスなどを確認することができます。

詳細は、市内の公共施設等に設置されている募集要項をご覧ください。

多くの皆様からの出品をお待ちしています。また芸術の秋に触れることができる絶好の機会です。大勢の皆様から鑑賞いただけるよう準備を進めておりますので、ぜひ会場におでかけください。



編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課)
〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24
Tel 0257・20・7500 Fax 0257・22・2637